

●演習コース／単科生の方へ

入江講師より

年末年始は長いようであつという間に終わります。

次こそは受かる！という気持ちは大切ですが、あれもこれもやろうとしても現実問題その計画を全て実行するのは難しいものです。

また、設定した課題が出来なかったとなると気落ちし、焦りが生じ、今後の学習に不安が残るといふ悪循環になりかねないです。

したがって、年末年始のような短い休暇には、やることを絞って確実に今後のためになることのみをすべきです。

具体的に何をするかですが、個人的には基礎固めをおススメします。

くどいように思われるかもしれませんが、電験三種レベルの試験では、問題を解くことも重要ですが、それ以上に基礎を明確に理解できているかが重要です。

今後直前答練や模試といった新規問題によるアウトプットをメインで実施するなかで、ただ問題を解くだけでなく、問題をふまえてさらに内容の理解や問題の解き方・考え方を深めていくことになります。

その際、そもそもの基礎の理解があやふやだと解答解説を見てもわからず混乱し、とても不安になるものです。

なので、これを最後の機会として、例えばまとめを作るなどの基礎固めをしっかりと完了しておきましょう。

電験三種は、やるべきことを確実にこなせば必ず合格できます。

焦らずに「完璧を追い求めない」ということを念頭に置いて学習を進めてください。

(本試験に対する重要度をつけることが重要です。)